









108号建物空調機取替

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|--|-----|
| 件名 | 108号建物空調機取替 | | | | | | 番号 | 1/3 |
| 図名 | 表紙 | | | | | | 縮尺 | — |
| 業務隊長 | 管理科長 | 営繕班長 | 工事企画係 | 管財係 | 施設管理 | 営繕係 | 設計者 | |
|  |  |  |  |  |  |  |  | |
| 陸上自衛隊 国分駐屯地業務隊 | | | | | | | | |
| 令和7年12月11日 | | | | | | | | |

仕 様 書

1 件 名
108号建物空調機取替

2 場 所
鹿児島県霧島市国分福島2丁目4-14 陸上自衛隊国分駐屯地

3 概 要

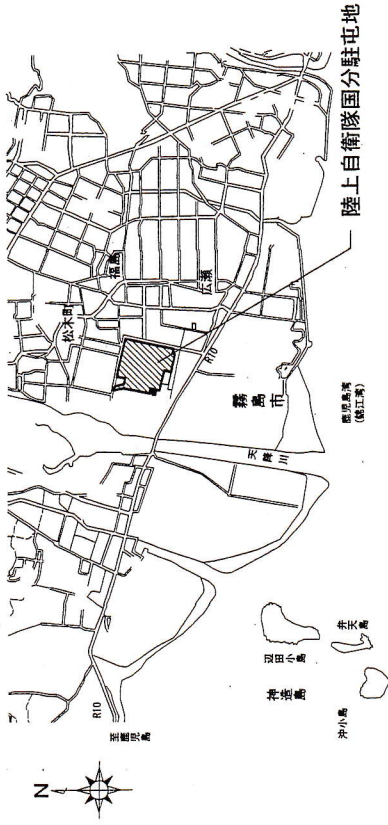
- (1) 空調室外機取替 2台
- (2) 空調室内機取替 4台
- (3) 冷媒回収破壊処理 1式
- (4) アスベスト調査 1式

4 一般事項

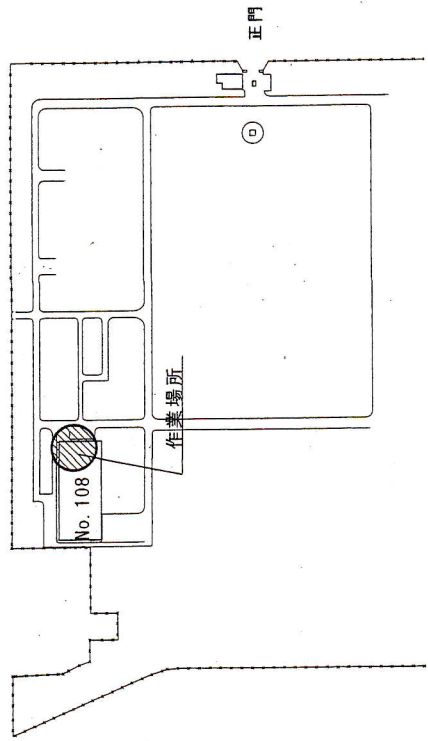
- (1) 本件の施工は、本設計図書によるほか、国土交通省大臣官庁営繕部「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」及び国土交通省大臣官庁営繕部「公共建築工事標準仕様書（機械設備編）」その他特記により実施するものとする。
- (2) 本件の作業写真はカラーとし、着工前、完成後及び各工程毎撮影し、アルバムに整理し係官に1部提出する。
- (3) 本件に使用する材料は、係官の検査を受け合格した材料を使用する。
- (4) 本件以外の施設等には、損傷を与えないよう十分注意して施工するものとする。万一損傷を与えた場合には速やかに報告し、係官の指示に従い請負者の負担において現状復旧する。
- (5) 本件に使用する電気及び水は、原則として請負業者が準備するものとする。都合により部隊側の電気及び水を使用する場合は係官の承認を受け使用し、後日料金を徴収するものとする。
- (6) 作業の安全には充分留意し、必要に応じて危険防止のための措置を講ずると共に作業員に対する注意喚起を行い、安全管理を徹底する。
- (7) 本仕様書に明記していない事項であっても、本役務施工に際し当然必要と思われる事項については、入念に施工する。
- (8) 本仕様書及び施工に際し疑義を生じた場合は、係官と協議した後、実施する。
- (9) 本仕様書に記載された寸法は標準寸法であり、施工に際しては、原寸法等を確認し施工する。

5 特記事項

- (1) 空調機取替完了後、試運転を実施し「試運転結果報告書」を提出する。
- (2) 既設冷媒ガスは、冷媒ガス回収を実施し破壊処理証明書を提出する。
- (3) 本件で発生する発生材のうち、金属類（本体含）と金属類以外に分別して係官の指示場所（駐屯地内）に運搬し、整然と集積すること。
- (4) 本件で使用される機器は、機器リストの新設機器と同等または、同等品以上の機器を使用すること。
- (5) 既設配管材及び電線は再使用するが、状況に応じ対応すること。



案 内 図



配 置 図

| | | | |
|----------------|-------------|-----|-----|
| 件 名 | 108号建物空調機取替 | 番 号 | 2/3 |
| 図 名 | 仕様書・案内図・配置図 | 縮 尺 | 図示 |
| 陸上自衛隊 国分駐屯地業務隊 | | | |

